

● 「商業統計調査」の紹介 ●

✓ 何のための調査ですか？

商業統計調査は、商業活動の実態を調べるため日本国内の商業（卸売業、小売業）を営む事業所・商店を対象に行っている調査です。

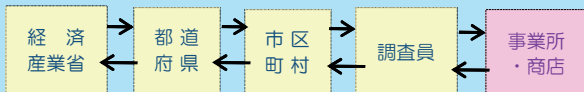
✓ 対象となるのは会社ですか？

会社のほか個人で開店している商店も含め国内のすべての事業所・商店(約147万)に調査をお願いしています。

✓ どういつ方法で調査しているのですか？

基本的には、「調査員」の方が、直接事業所・商店を訪問し、調査のお願いや調査用紙の配布・説明をします。事業所・商店の方々には、調査用紙にご記入いただき、調査員の方に提出してもらいます。

このほか、本社・本店が支社・支店の分をまとめて記入し都道府県や経済産業省に直接提出してもらうものもあります。



✓ 提出された調査票はどうするのですか？

記入された内容を確認した後、コンピュータで集計します。集計した結果を分析し、新聞社などに発表したり、インターネットに掲載して皆さんにお知らせします。



✓ どんなことに役立ちますか？

国内すべての事業所・商店の情報が得られるので、商業の活動状況が**正確**に分かります。

…この正確な情報を元に…

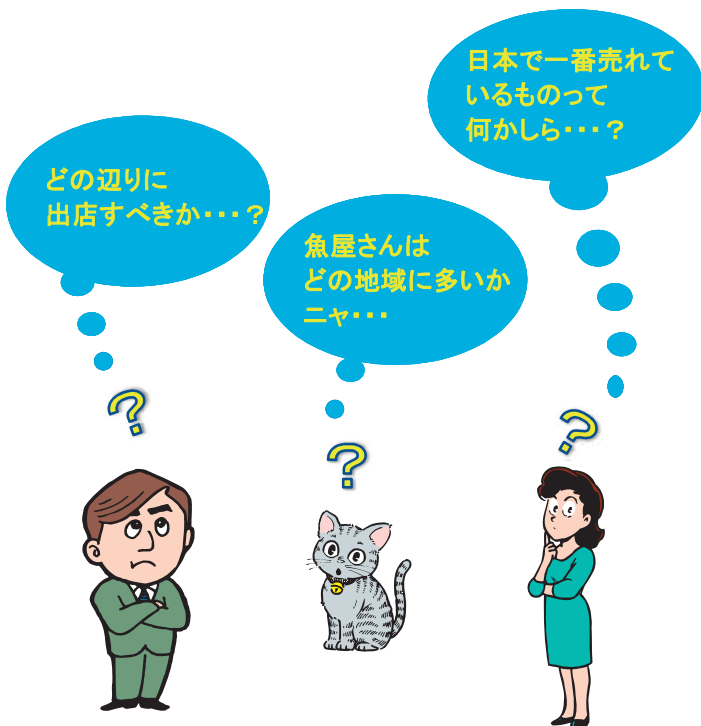
☆ 販売が増えている業種をさらに発展させる、減っている業種にはそれを支援する対策を行います。

☆ 商店街の活動が活発になるような振興策が行えます。

☆ 過去の情報と合わせて未来の姿を予測し、将来の商業活動が活発化するための対策を行います。



2009 平成21年版 我が国の商業



<http://www.meti.go.jp/statistics/tyo/syougyo/dms/2009>

お問い合わせ先



経済産業省

経済産業政策局 調査統計部 産業統計室

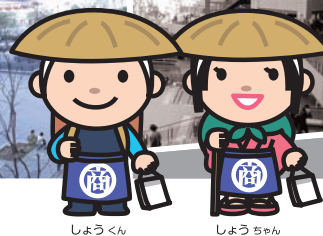
e-mail:qqcebd@meti.go.jp

電話：03-3501-9945

2009

平成21年版 我が国の商業

新たな発展をめざし、多様化する商業



グラフを用いて分かりやすく編集！

学校での副読本として、商業分析の礎として

是非広くご活用ください！！

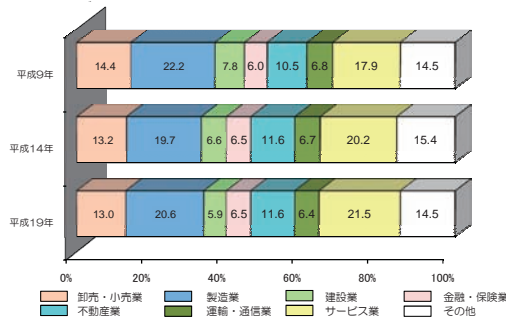




「商業」とは？

「商業」とはモノを売る仕事です。私たちに売ってくれる商店(小売)と、その商店に売る「卸売」(おろしうり)を併せて「商業」といいます。また、商業は、「流通業」とも呼ばれています。日本全体の活動のうち、商業の占める割合を下次のグラフでみてみます。

☆ GDPに占める「商業」の割合の推移 ☆



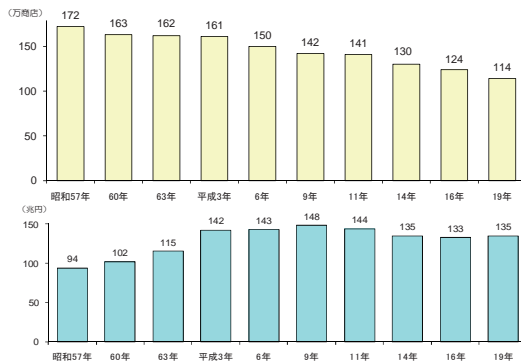
卸・小売業は、サービス業、製造業の次に大きな産業です(平成19年)。たくさんモノが売れるか売れないかは日本全体の景気に大きな影響を与えます。



商店の数は増えている？販売額は？

商店の数、販売額は、昔に比べて減っています。最近では、平成9年の販売額が1番高いです。

☆ 【小売業】 商店数、年間商品販売額の推移 ☆



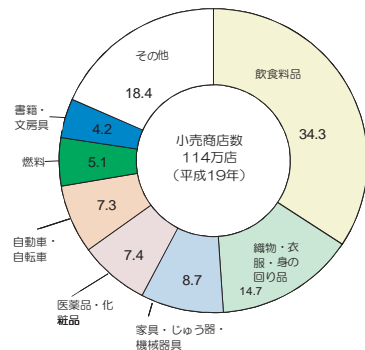
商店の数はだんだん減ってきていますが、販売額は最近また少し増えてきています。



どんな商店が多い？

商店数(小売店)は日本全国で114万店(平成19年)。これを商店の種類(産業)別の割合でみると、「飲食料品小売業」が1番多く、次が「織物・衣服・身の回り品小売業」となっています。

☆ 【小売業】 商店数の業種別割合(%) ☆



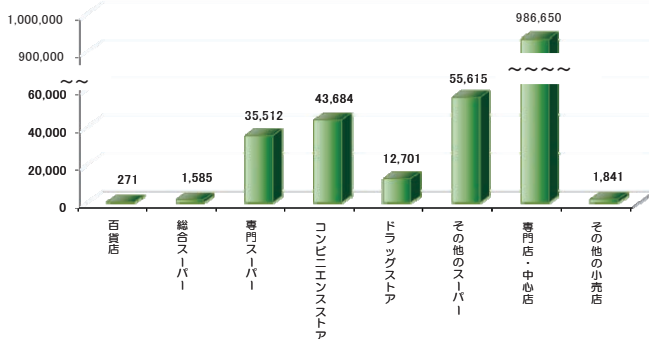
飲食料品や、織物・衣服・身の回り品を主に販売している商店で、全体の約半分を占めています。毎日使うものですから私たちの周囲にもたくさんあります。



百貨店(デパート)、スーパーはどのくらいある？

上のグラフでは「何を売っているか？」という点でみてみましたが、ここでは、どういう業態(百貨店、スーパー、コンビニなど)なのかという点で区分して見てみます。

☆ 【小売業】 業態別の商店数(平成19年) ☆



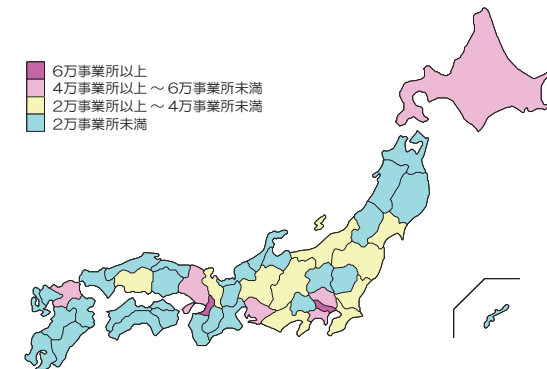
商店数では、「専門店・中心店」が1番多いです。百貨店や総合スーパーのような大きな商店の数は少ないです。コンビニエンスストアは4万店ほどです。



日本で1番商店が多いのは？

1番多いのは東京で、10万3千店です。次は大阪で7万5千店です。

☆ 【小売業】 都道府県別の商店数(平成19年)



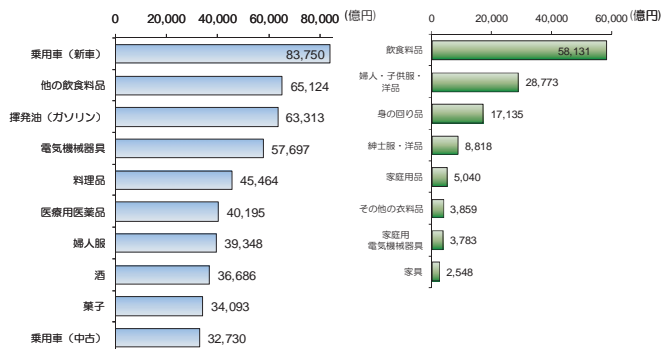
東京、大阪などの大都市圏をはじめ、愛知、神奈川、兵庫など、人口の多いところは商店の数も多くなっています。



どんな商品が売れている？

「百貨店・総合スーパー」と「百貨店・総合スーパー以外」でみてみます。

☆ 【小売業】 年間商品販売額上位品目(平成19年) ☆
(百貨店・総合スーパーを除く) (百貨店・総合スーパー)



百貨店・総合スーパーでは、「飲食料品」が、百貨店・総合スーパー以外では、1台当たりの単価が高い「乗用車(新車)」の販売額が1番多くなっています。